

第27号



深田貴美子

《いっぽいっぽ通信》

1期目「学びと課題整理」 2期目「調査と政策提言」
3期目「決断と実行!」——「結果重視」の活動展開中!「市民ニーズ」をとらえた
まちづくりに取り組め!

9月議会

重要
課題

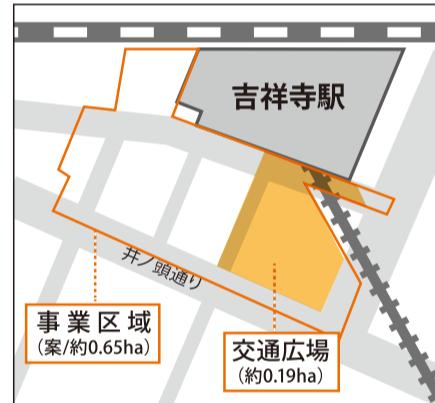
1

「吉祥寺南口再開発」——
「商業用地の高額課税を受けとりながら、
市民にいつまでも還元しない」のは、

「不作為の極み」

吉祥寺駅周辺
東西南北エリア

市は、交通課題解決が最優先。加えて、駅前商業用地での「マンション」建設に「NO!」と言います。とはいっても、具体的な南口の構想を持っているわけではありません。ならば、とにかく「武蔵野公会堂」を活用した「プランづくり」を始めるべきです。

重要
課題

2

「マンションとマンションの
災害連携」を市が応援します!

吉祥寺南口再開発が進まないのであれば、せめて駅周辺の減災・防災力を向上させましょう。平成25年度26年度国交省補助事業で「ルネ吉祥寺」さんは、「災害時マンション生活継続計画」を策定。今度は、隣接の「吉祥寺コーポ」さんと連携して、公会堂街区を中心に、概ね南町1丁目街区の「災害時助け合い体制づくり」に臨みます。災害対策基本法が定める「地区防災計画」への足掛かりです。



12月議会

重要
課題

3

「武蔵野市民文化会館」なぜ
総工費約43億円も投入するのか?
だれが考えても、「武蔵野公会堂」

(昭和39年竣工)が先だろう!!

昭和58年
竣工なのに!

総額約55億円

借地料約12億円+総工費約43億円

武蔵野市民
文化会館改修

昭和58年に借地(年間約4000万円)に、総額約52億円で竣工した物件でした。舞台「セリ」や「奈落」の劣化補修はさておき、エスカレーターを設置するために、階段は3段増となる本末転倒の設計。委託先の「武蔵野市文化事業団」は、竣工時の事業者に「随意契約」でメンテナンスを依頼し続けていました。専門家の助言と市民回答者の76%が「市民文化会館は統廃合」と回答したアンケートの結果も公表しなかった事業になりました。

「武蔵野市公共施設再編に関する研究報告書」東洋大学
www.toyo.ac.jp/uploaded/attachment/10900.pdf

重要
課題

4

学校施設複合化!

「保育園+高齢者デイ」を!

学校改築 = 子どもたちの豊かな育ち
認可保育園+高齢者デイ+自校式給食

学校教育法の改正により、「小中一貫」が、義務付けられました。地域参加の「コミュニティスクール」導入の検討も必要となります。児童は減少しましたが、待機児・高齢者は増加。学校に、「認可保育園・高齢者デイ」をとの声が増えています。すべての小中学校に「自校式給食調理施設」を整備して、出来立ての食育給食! 災害時は、炊き出し拠点に。整備推進を求めました!

聞かせてね!
みんなの声を!

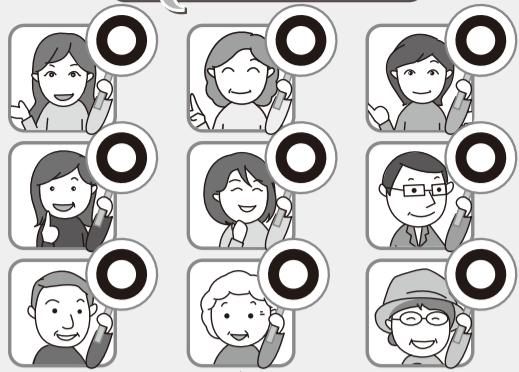
1 平成28年「吉祥寺図書館内装改修」で学習スペースがなくなります。あなたの考え方をお聞かせください。

2 毎日の生活や学校で悩み事はありませんか。
名前や連絡先はふせてお話しをお聞きします。

ご意見、ご要望を聞かせてください!

メール ippo-ippo@fukakimi.net
または電話 ☎ 090-8025-4457まで

私たちも、大賛成!!



東町市民(50代女性)

問題あり!
市民文化会館内装改修議案!

市民文化会館内装改修議案は、
ずいぶんと議会でも問題があったようね。

総事業費約55億円!

しかも借地!
財政が厳しいから、
文化施設を減らさなければならないのに!
私を含め3人は反対しました。



東町市民(50代女性)

大失態!

市の公共施設の再編で、
統廃合が必要なんでしょう?
大失態じゃないの!



中町市民(60代女性)

「市民文化会館は統廃合」の
回答が議会に報告されず!

私は市のアンケートにも
回答したけど、
あれどうなったのかしら?
回答者の76%が、
「市民文化会館は統廃合」と
回答した報告書が、
議会に報告されなかったんですって!
失礼しちゃうわ。



南町市民(40代女性)

どうなるの?
武蔵野公会堂はどうなるの?
公会堂こそ建て替えが
必要では?

そう! いまだに具体的な展望なし!
吉祥寺の再開発とセットで
声をあげないと!



本町市民(50代女性)

住みたい街NO.1

これまで、住みたい街
No.1だったわ。

緑あふれ美しいまちなみ、
子どもを安心して産み
育てられること、
いつまでも安心して暮らせる
医療と福祉、
そして、国内外の多様な文化、
市民の教養あふれる活動、
大学を中心とした知的教養、
活気ある地域経済!
質の高い潤いある
ライフスタイルは、
人々を引き寄せる都市の
条件です。

吉祥寺のさらなる 経済成長戦略は 武蔵野公会堂の

規模拡大 リノベーションヨシ にあり!

そう!
井の頭公園の自然に包まれた
吉祥寺は世界に発信できる
「文化創造都市」へと進化
できるはず!

西久保市民(60代男性)

どうしたらいいの?
具体的には、どうしたらいいの?

戦略その1。
公会堂を600席・300席の大小ホールに
リノベーションすることで、
成熟した都市ならではのまちぐるみの取り組みが
実現できる!



境南町市民(50代男性)

希望や夢を育てるまち

いろいろあっても、
あらたな希望や夢を
育てるまちでありたいよね。



緑町市民(30代女性)

少子高齢の時代

これから人口も少なくなるし、
少子高齢の時代になるけど…

今後30年間で
「2700億円」の都市基盤整備が!

今後30年間で
上下水道
施設改修・更新費
+ インフラ整備費
約1530億円 約1190億円 約2700億円

武蔵野市は、平成28年から平成57年までの30年間で、約2700億円の大型投資が必要になります。現在策定がほぼ完了した「武蔵野市第5期長期計画調整計画」での財政計画であきらかになりました。公共施設の床面積削減や学校施設の複合化で、市民に使い勝手のよい整備を進めなければなりません。

「社会的に立場の弱い方」のための
視察に取り組みました!

今年度は、「厚生委員会」担当です。かねてから伺いたかった3か所をお訪ねしました。

1. 鍋路市 「自尊感情の回復」を大切にした生活保護受給者への自立支援プログラム
2. 北見市 障害者雇用創出と高齢者の共生するグループホーム「NPOとむての森」事業
3. 滝川市 難病児のための自然体験施設「公益財団法人そらぶちキッズキャンプ」



国土交通大臣賞「水環境連続講座水の学校」

平成22年9月定例会にて、本市の垂れ流し下水道改善のための市民への理解啓発を目指し、学習機会を提言し「水の学校」が実現しました!



強調化大賞2016

先進エネルギー自治体大賞入賞
「クリーンセンターから近隣施設への熱供給事業」

平成24年9月定例会にて、3・11の教訓を踏まえ、「新クリーンセンター」建設には、いざというときの発電機能を優先すべきことを提言しました。ガスコジェネを導入し、一括充電、近隣の体育館、市役所への熱供給が実現します。